

防災対策について

しばさき 柴崎
しげお 重雄

問 地震や集中豪雨等の災害が多く発生している。被害を最小限にとどめるため、一般市民や学校の児童生徒への防災対策と自主防災組織の推進状況を聞きたい。



総合防災訓練

答 防災組織は57組織で組織率23.6%です。また、設立時補助・訓練時補助の制度があります。**問** 災害時救助物資等における協定は進んでいるのか。また、ボランティア活動の協力体制はとられているか。
答 市内の7事業所と生活物資優先供給等の協定を締結しています。また地域防災計画においてボランティアの養成確保の施策を展開し、災害時には福祉健康部等がその受け入れ、連携支援を行うこととなつていきます。
学校週5日制について
問 毎週土曜日の午前中、市内全小中学校の希望児童に学習指導を行っている「がんばる」の現状と今後の課題について聞きたい。

答 市独自の事業「がんばる」は平成14年度学校完全週5日制に伴い、児童の学習支援を目的にスタートしました。現在、市内全児童の13.7%（984名）の申し込みがあり、指導者であるちいきの先生は113名登録されています。今後はより多くの指導者の確保が課題であります。

突発的集中豪雨（ゲリラ豪雨）の対応・対策について

おがわ 小川
しんいちろう 眞一郎

問 豪雨発生時の道路と住居地等の冠水や水没地点の把握について聞きたい。
答 過去の冠水箇所の記録と道路パトロールにより把握しておりますが、ゲリラ豪雨により新たに発生する危険箇所についても、パトロールや通報をもとに把握していきたいと考えております。

問 道路等の冠水地点や危険地区の告知について聞きたい。
答 冠水するおそれのある箇所に「道路冠水注意」の標識を設置し、被害防止に努めております。
問 側溝・水路の整備、清掃や透水性舗装の実施等、冠水・水没地点の発生防止策について聞きたい。
答 皆様が安心・安全に生活できるように、側溝の設置や排水路の改修に努め、歩道に



川B-160号線

光回線サービスの深谷市内全域の誘致活動について
答 受け付けた仮申込書により、N・T・Tに全地区での光回線の整備を要請していきます。

守ろう！ ネットいじめから子どもたちを

ま 五問
くみ子



のままでは周知不足であり、さらに力を入れるべき。
答 あらゆる機会を通し、訴えてまいります。
子ども読書活動推進計画の策定予定は？
問 心豊かな子どもたちの成長に読書は欠かせない。同計画策定に向けた取り組みを聞きたい。
答 県の計画に基づき、積極的に読書活動の推進に取り組んでいることから、今のところ計画の予定はありません。

ごみの発生抑制とリサイクル推進問題を問う

なか や ひさこ
中矢 寿子

問 生ごみ処理機購入補助の申請方法を見直す考えは？
答 市の予算を使用した補助金の交付のため、申請者が補助の要件を満たしているかどうか確認する必要があるが、今後現行のまま継続していきたいと思っております。
問 分別品目に、ペットボトルのキャップを加える考えはないか？
答 分別収集を一品目増やすと収集コストが増大します。何を増やすか、費用がどれくらいかなど検討し、深谷市廃棄物減量等推進審議会に諮問していきたいと思っております。

問 6カ月契約で最長3年という臨時保育士採用方法を見直す考えはないか？
答 臨時職員の任用につきまして、現時点ではこの方法が最善であると考えており、変更の予定はありません。
問 幼稚園と保育園の長所を取り入れた「認定こども園」は多くの保護者のニーズにこたえられると思うが、今後の取り組みについて聞きたい。
答 全国でも229カ所と設置数は少なく、実施するには多くの問題点が指摘されています。現在深谷市においては、私的待機児童が若干いるものの、現状での対応が可能なため「認定こども園」を設置する考えはありません。国によるさらなる充実が検討されており、子育てに関する状況の変化を見ながら、引き続き調査研究を行っていきます。

遊休農地解消についての具体策を聞きたい

ば ば しげる
馬場 茂

答 遊休農地化のおそれのある農地の情報を収集し、遊休農地の発生を未然に防ぐ対策を新たに設け、遊休農地解消を推進する対策を拡充しました。離農情報提供報償金、利用権設定奨励金、遊休農地再生集積補助金、遊休農地地力増進作物の種配布事業などの取り組みを行っております。
問 アグリハローワークの成果は。
答 現在までにアクセス数は6447件、問い合わせ件数は135件あり、このうち3軒の市内農家と農地の貸借が成立いたしました。

問 不在村地主への対応や、岡部地区に遊休農地が少ないのはなぜか聞きたい。
答 不在村地主が関係する遊休農地は、所有者数で129人、面積で17万323㎡あり、



消防本部通信指令室

問 消防と警察の連携は。一般電話回線で連絡を取り合っているが、双方が連絡を密にし、迅速、的確な災害対応をします。
答 専用回線の警察電話及び一般電話回線で連絡を取り合っているが、双方が連絡を密にし、迅速、的確な災害対応をします。
問 保護者の認識向上が未然防止には欠かせないはず。今

答 計画の有無にかかわらず、その推進において、よいものを取り入れていく姿勢でいるのでご理解願います。
問 国では第二次計画の中で、積極的な取り組みを望んでいるが。
答 計画の有無にかかわらず、その推進において、よいものを取り入れていく姿勢でいるのでご理解願います。

問 平成20年度の保育園待機児童の人数は？
答 現在待機児童はゼロです。
保育園の充実について
問 平成20年度の保育園待機児童の人数は？
答 現在待機児童はゼロです。



エコキャップ

「議会あれこれ」一般質問つなぐ... 議案質疑とは別に議員が市の行政全般にわたり執行部側に対し自由に質問できるものです。9月議会では21人の議員が質問をしました。